

ホタルの里づくり

取り組みに至る背景・事業の目的

栄村北野天満温泉公園を活用し、栄村東部谷地域の人口減少による地域停滞の歯止め策として、ホタルの舞う地域の再興、植物の保全による地域景観風景の維持等に取り組、村外等との人的交流の促進、生産物の提供拡大支援を行い、地域活性化を図ることを目的とする。

事業内容

- ・ホタル増殖幼虫放流実施
- ・ホタルカワニナ生息地草刈り、ホタル生息環境整備
- ・ホタル観察会の開催 カワニナ、ホタル幼虫増殖作業の実施
- ・栄村のホタルブクロの苗植え実施
- ・ホタル、カワニナ及び夢マップ植物学習会の開催実施
- ・ホタル生息地夢マップの作成
- ・ホタル・植物等生息保全の為水源確保の実施



【ホタルの幼虫の放流】

事業効果

- ・ホタルの舞う地域再興、地域景観の維持振興の為に住民参加延べ113名
- ・ホタル観察会、調査及び講演会等の実施により延べ407名以上が来園し、観光産業への貢献が始まった。
- ・栄村農産物（キュウリ、山菜等）の施設内販売30万円弱となり米等定期供給が始まった。
- ・ホタルブクロ659株 苗植実施 景観形成へ貢献夢マップ作成により、住民参加意欲が向上した。
- ・水源確保により、カワニナ植物等生息保全が出来た。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- ・ホタルの増殖について、ホタルの成虫がクモ等により多くが消滅し、増殖場所の課題等への取り組み。
- ・水源確保により、ホタル生息への環境づくりが今後の取り組みとなる。
- ・観光促進の為、北野天満温泉公園への来園者への対応と住民への魅力ある公園づくりへの取り組み。
- ・夢マップの実施 事業への取り組み。

【選定のポイント】

北野天満温泉一体を「ホタルの里」として振興していく取組で、H24年度はホタルの増殖、25年度はカワニナや植物の生息環境を高めるため、公園内への送水管取り付け作業を行った。

本取組により、景観形成はもとより、北野天満温泉への来訪者が増え、栄村の農産物等の売上げアップにも繋がった。また、震災後不安な生活が続いた高齢者世帯にホタルの増殖キットを配布し、ホタルを育ててもらうことで心の癒し効果にも繋がり、ホタルが舞う地域としての活性化が期待されるとともに、震災後の復興の一助となったことも評価される。

団体名 栄村ビーナジの会（栄村）	事業タイプ	ソフト・ハード事業
連絡先 0269-87-2518	事業費	814,950円
ホームページ、メールアドレス	支援金額	565,000円